

# 環境省

# 温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」による観測と後継機開発

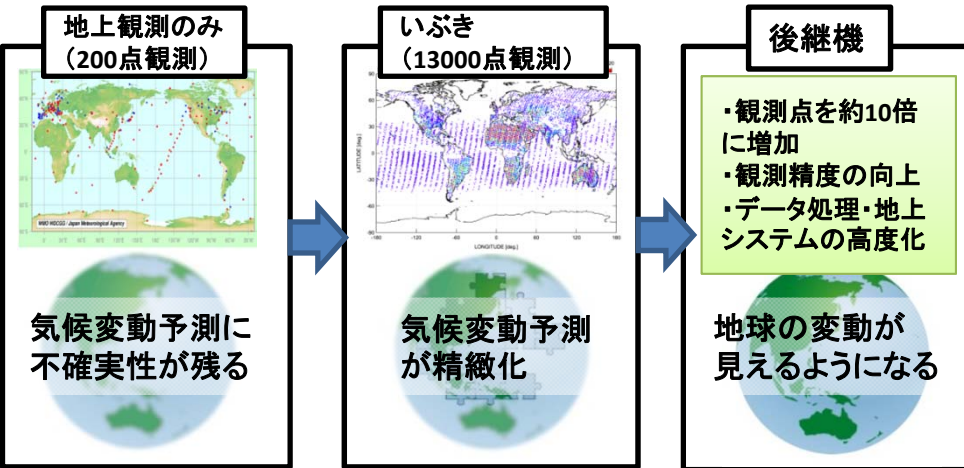
事業期間（平成21～28年（後継機：開発段階（平成24年度～平成28年度打上予定））  
 事業費（環境省分） 約35億円／平成24年度 1,472百万円（平成23年度 274百万円）

環境省地球環境局  
 総務課研究調査室  
 03-5521-8247

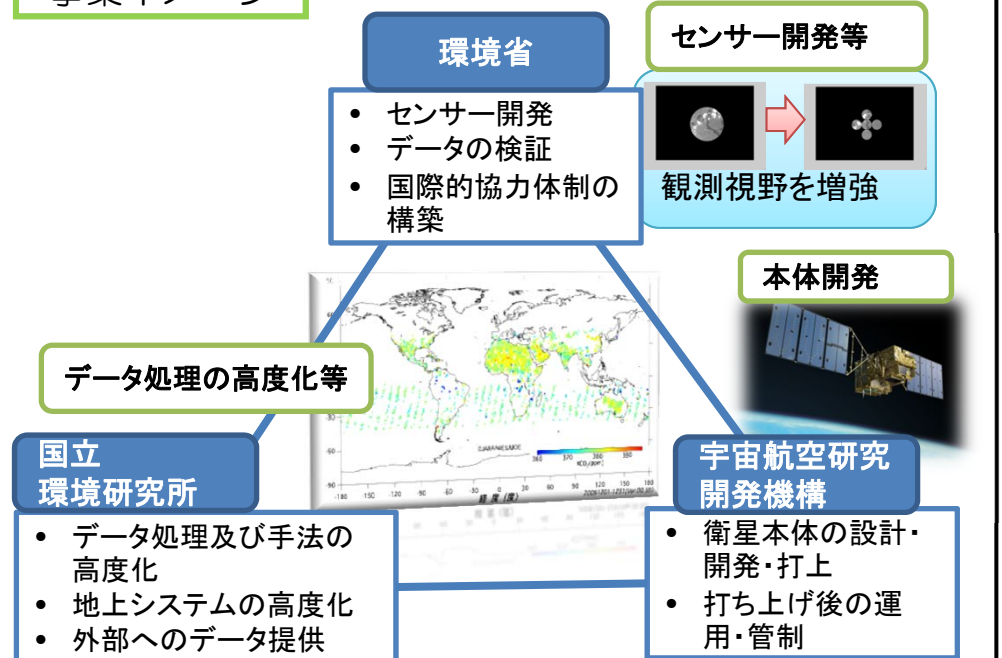
## 事業の内容

### 事業の概要・目的

- 気候変動に関する科学の発展への貢献  
 平成21年打ち上げの「いぶき」及び観測精度等を向上させた後継機による継続的・体系的な観測を行い、科学的知見の向上に貢献します。環境省は、このうち衛星に搭載するセンサーの開発等を担当します。
- 全球的な気候変動政策への貢献  
 大規模な炭素循環の変化の解明、地域別のCO2吸収排出量推定等、温暖化対策に資する情報を提供します。
- 宇宙からの観測による国際的協力体制の構築  
 CO2等の観測衛星OCO-2を計画中の米国等との連携により、データの信頼性向上を図ります。



## 事業イメージ



年度	H24	H25	H26	H27	H28
環境省 次期観測センサーの設計・開発 (試験用モデルの制作・試験等)	概念設計	試作試験用モデル	工学試験用モデル	プロトタイプフライトモデル	
国立環境研究所 データ処理手法の高度化等	データ処理手法の統合的高度化等				
宇宙航空研究開発機構 後継機本体の設計・開発・打上	いぶき後継機本体の設計・開発				

↑ 打上